

# 第6回ふくしまME(基礎)コース カリキュラム

Vir. 1

	1週(概説, 共通, 保全;構造) 6月26日(土) 場所: 福島県青少年会館	2週(防災, 保全;橋梁) 7月1日(木) 場所: 福島県青少年会館	3週(保全;橋梁) 7月5日(月) 場所: 福島県青少年会館	4週(保全;橋梁) 7月17日(土) 福島県建設センター会議室		4週(保全;橋梁) 7月26日(月) 場所: 福島県青少年会館	6週 認定試験 8月4日(水)
				A班	B班		
1時限	(9:30-9:40) 共通-1. ME研修の意義, 実施要領説明 担当: 福島県, 事務局	(9:30-10:20) 防災-1. 斜面崩壊・落石の概論 担当: 中村晋教授(日本大学工学部) ●斜面崩壊事例をふまえたその形態と機構, 落石挙動の基礎と事例	(9:20-10:40) 保橋-2. コンクリート橋の基礎 担当: 子田康弘教授(日本大学工学部) ●コンクリート構造の特徴・種類, 材料の特性, 鉄筋コンクリート構造, プレストレストコンクリート構造	(9:00-12:00) 保橋-9A. 補修事例橋梁の実習 <福島市信夫橋> 担当: 子田康弘教授、笠野英行准教授、前島拓助教(日本大学工学部) インフラ長寿命化研究会		(9:30-10:50) 保橋-7. 点検・診断の基礎(1) 担当: インフラ長寿命化研究会 ●橋梁点検の基礎(目的と流れ), 点検に基づく診断の基礎, 補修設計、施工時の対応	場所: 福島県 青少年会館 (10:00-12:30) 認定試験 担当: 事務局
2時限	(9:40-11:00) 共通-2. 福島県の社会基盤施設の維持管理概要 担当: 福島県	(10:30-11:50) 防災-2. 点検と防護の基礎 担当: (公社)日本技術士会東北本部 福島県支部 ●斜面形状・地質構成・岩盤分類・湧水の痕跡・既設対策工の評価	(10:50-12:00) 保橋-4. 部材劣化の基礎(1) 担当: インフラ長寿命化研究会 ●劣化と損傷, コンクリート部材・鋼部材の代表的な劣化機構の概説		他	(11:00-12:20) 保橋-7. 点検・診断の基礎(2) 担当: インフラ長寿命化研究会 ●橋梁点検の基礎(目的と流れ), 点検に基づく診断の基礎, 補修設計、施工時の対応	
3時限	(11:10-12:40) 共通-3. 福島県の地形・地質 担当: (一社)福島県地質調査業協会 ●地域ごとの地質分布と問題点・地盤災害事例	(12:40-13:30) 防災-3. 盛土・基礎地盤の崩壊・変形の概論 担当: 仙頭紀明教授(日本大学工学部) ●盛土の種類と主な構成要素, 崩壊を起こしやすい盛土の素因(地形・地質), 主な変状・崩壊形態とその発生メカニズム(誘因, 土質力学との対応)	(12:50-13:40) 保橋-4. 部材劣化の基礎(2) 担当: インフラ長寿命化研究会 ●劣化と損傷, コンクリート部材・鋼部材の代表的な劣化機構の概説	(13:00-14:45) 保橋-10A. 意見交換会 担当: 子田康弘教授、笠野英行准教授、前島拓助教、笠野英行准教授(日本大学工学部) インフラ長寿命化研究会	(12:00-15:00) 保橋-9B. 補修事例橋梁の実習 <福島市信夫橋> 担当: 子田康弘教授、笠野英行准教授、前島拓助教(日本大学工学部) インフラ長寿命化研究会	(13:10-14:30) 保橋-3. 橋梁メンテナンスの概論と福島県橋梁管理の基礎 担当: 岩城一郎教授(日本大学工学部) ●橋梁の点検・診断の目的と意義, 福島県橋梁の現状と保全の課題	
4時限	(13:30-15:00) 保橋-1. 舗装維持管理の基礎 担当: 前島拓助教(日本大学工学部) ●舗装の概論, 変状の種類と原因, 点検・診断の留意点と対策	(13:40-15:00) 防災-4. 盛土・基礎地盤の点検基礎と対策 担当: (公社)日本技術士会東北本部 福島県支部 ●周辺地形の安定度・盛土形状・法面排水路・法尻の湧水・法留め構造物等の変形(盛土の維持管理の流れと留意事項, 点検の種類(防災点検, 日常点検, 定期点検)と点検の着眼点(対象は主に平常時とするが異常時も簡単に触れる), 保守および補修・補強対策)	(13:50-15:10) 保橋-5. コンクリート橋の損傷 担当: インフラ長寿命化研究会 ●損傷の対策事例, 各種調査・検査の概要		他	(14:40-16:00) 保橋-8. 補修・補強の基礎 担当: インフラ長寿命化研究会 ●補修・補強方法の種類と概要 補修・補強設計の基礎 補修・補強の実例	
5時限	(15:10-16:40) 保橋-2. トンネル維持管理の基礎 担当: (一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 ●トンネル維持管理の概論, 変状の種類と原因, 点検・診断の留意点と対策	(15:10-16:30) 保橋-1. 構造力学/鋼橋の基礎 担当: 笠野英行准教授(日本大学工学部) ●構造力学の基礎(断面力, 変位), 材料特性(応力, ひずみ関係など), 鋼梁の耐力計算	(15:20-16:40) 保橋-6. 鋼橋の損傷 担当: インフラ長寿命化研究会 ●損傷の対策事例, 各種調査・検査の概要		(15:15-17:00) 保橋-10B. 意見交換会 担当: 子田康弘教授、笠野英行准教授、前島拓助教(日本大学工学部) インフラ長寿命化研究会		